

情報基礎A

担当:塩浦昭義(東北大学 大学院情報科学研究科 准教授)

情報基礎 A のWebサイト: <http://www.cite.tohoku.ac.jp/icl/local/kiso.html>

塩浦担当分の授業のWebサイト: <http://www.dais.is.tohoku.ac.jp/~shioura/teaching/>

塩浦のメールアドレス: shioura@dais.is.tohoku.ac.jp

今日の講義内容---授業内容の説明, 各種手続き

- 講義概要
 - 目的
 - 情報の科学と技術からのアプローチにより, 大学生としての基本的なアカデミック・スキルを獲得するとともに, 情報社会の責任ある市民としてのソーシャル・スキルを獲得する.
 - もう少し具体的な到達目標
 - 情報技術を活用した基本的な知的生産活動が可能になること
 - コンピュータサイエンスの手法による論理的思考と問題解決ができるようになること
 - 情報社会の一員として責任を自覚し, 情報の科学・技術と人間との関係に問題を発見できるようになること
 - 講義の予定
 - 5月~9月までの約13回の講義を予定
 - 基本的には, 情報基礎A講義ノートに準じた内容の講義を実施予定(講義ノートは授業Webサイトに置いてあります)
 - 具体的な内容: 文書作成, 表計算, プレゼンテーション資料作成, Webページ作成, C言語プログラミング, 情報倫理
 - 教科書, 参考書など
 - 教科書はとくになし. 講義資料を毎回配布します. 欠席した場合は, 塩浦の授業Webサイトから講義資料を入手できます.
 - 参考書その1: 情報基礎A講義ノート
 - 参考書その2: 「東北大生のための教育系情報システム活用ガイド2011」(大学生協で購入しておいてください)
 - 成績評価の方法
 - 毎回出席, レポートをきちんと作成して締切までに提出すれば, 必ずA以上の成績になります.
 - 欠席およびレポート未提出の回数が多い場合には単位不可になる可能性が高いです.
 - 不正行為(身代わりによる出席, 盗作レポートなど)に対しては厳しく対応します(原則として単位不可).
 - ティーチング・アシスタント(TA)
 - 講義は, ティーチングアシスタントと呼ばれる大学院生4名が私と協力して行われます. 質問や困ったことがある場合には, 私かTAに遠慮なく声をかけてください.

- 計算機利用のための準備
 - 初期パスワードの計算
 - ログイン・ログアウトの練習
 - 初期パスワードの変更
 - 情報基礎Aの受講登録(教務への履修登録とは別物です)
- 情報教育に関するアンケート
 - これまでの計算機の知識および情報教育に関する質問をします。
- 情報教育システムに関する諸連絡
 - 授業に関するWebページ
 - この講義用のWebページ(上記のURL参照)
 - 教育情報基盤センター <http://www.ise.he.tohoku.ac.jp/>
 - 上記2つのページから, 情報基礎A講義ノート, 授業援助システムなどのページに行くことが可能
 - 利用の際の注意事項
 - 法の遵守, セキュリティの意識, 利用者マナー
 - 利用可能時間
 - 平日 8:50~20:45, 講義が行われていない時間帯ならば利用可能
詳しくは <http://www.ise.he.tohoku.ac.jp/icl/ICLrooms.html> を参照
 - テクニカル・アシスタント(≠ティーチング・アシスタント)
 - マルチメディア棟1階 ICT 相談室には数名の大学院生が常駐していて, 学生からの各種質問に答えてくれます。
 - 授業時間外で計算機の利用・レポートの作成などで困った場合には手助けしてくれます。
 - 利用可能な端末: Windows XP, Linux, MacOS
 - プリンタの利用: 一年間で240枚まで
- 避難訓練